

定義 (財)日本バドミントン協会は競技者のランキングについて、ポイントを基礎とした方法でプレーヤーの実力の順位を表すものとする。

目的 (財)日本バドミントン協会はランキングを公表し、そのランキングにより国内・国外競技会の選手選考基準とする。

発表 月1回、第1日曜経過後の金曜日とする。  
但し、全日本総合選手権大会後も発表する。(年13回とする)

日本ランキング対象大会

- A) 全日本総合選手権大会
- B) 日本ランキング大会
- C) 所属大会
  - ① 全日本社会人大会
  - ② 全日本学生大会
  - ③ 全国高校総合体育大会
  - ④ 全日本ジュニア選手権大会
- D) 国際大会

国内ランキング対象大会ポイント表

＜全日本総合＞

1	1000
2	850
3^4	700
5^8	550
9^16	400
17^32	250
予選 決勝	200
予選 準決勝	160
予選 準々決勝	128

＜日本ランキング大会＞

1	600
2	510
3^4	420
5^8	330
9^16	240
17^24	195
25^32	120

＜所属大会＞

	全日本社会人	全日本学生	高校総体	全日本ジュニア
1	400	400	400	400
2	340	340	340	340
3^4	280	280	280	280
5^8	220	220	160	160
9^16	160	150	120	120
17^32	100	90	80	80
33^64	80	60	40	40

\* 国内対象大会の2年間、6大会における試合結果のポイントの合計で表す。  
但し、直近3大会(1~52週)は100%、4~6大会(53~104週)は50%として計算する。

\* 日本ランキング大会において初回戦を棄権の場合、ポイントは0とする。

ダブルスの組合せ及びシードに関して

ダブルスのペアの組替えにおいて過去104週にポイント獲得実績のないペア(新ペア)は個人ポイントを80%として計算し、組合せ及びシードに生かす。

国内大会ボーナスポイント

全日本総合、日本ランキングの2大会を対象とし、  
下位ランカーが上位ランカーに勝った場合  
上位ランカーの持ち点をボーナスポイントとして獲得できる。

全日本総合 : 上位ランカーの持ち点の10%  
日本ランキング : 上位ランカーの持ち点の5%

## 国際大会ポイント

日本ランキング発表時における過去104週間の国際大会での成績がポイントとして獲得できる。

## 日本ランキングポイント算出基準

年間(1~52週)3大会、2年計6大会をポイント対象とする。  
但し、1~52週は100%、53~104週は50%で計算する。  
尚、全日本総合、所属大会、ランキング大会、国際大会において獲得ポイントの大きい大会から年間3大会を採用する。  
ただし、国際大会は1~52週は上位2大会、53~104週は上位1大会のみが採用される。

## 国際大会ポイント表

	BWF	SS	GG	GP	IC	IN
1	2400	2000	1200	800	450	350
2	2040	1600	960	640	360	280
3~4	1680	1200	720	480	270	210
5~8	1320	840	504	336	189	X
9~16	960	580	348	232	X	X
17~32	600	320	192	X	X	X

は、男子のみ

3	1800
4	1560

アジア大会	
1	1500
2	1000
3~4	700
5~8	400

<b>BWF</b>	: BWFイベント、オリンピック
<b>SS</b>	: スーパーシリーズ
<b>GG</b>	: グランプリゴールド
<b>GP</b>	: グランプリ
<b>IC</b>	: インターナショナルチャレンジ/コンチネンタルサーキット
<b>IN</b>	: インターナショナルシリーズ

## 本規定の見直し

本規定は原則として毎年、諸状況を加味して見直すものとする。  
ジュニアの国際大会については追ってポイントを設定する。

